

民事執行実務講義案(三訂版)



監修 : 裁判所職員総合研修所
 定価 : 本体 5,400 円 + 税
 判型 : B5 判
 ページ数 : 494 ページ
 ISBN : 978-4-911236-07-9
 発行 : 2025 年 6 月

内容

平成 11 年の改訂版刊行以来、約 25 年ぶりの全面改訂です。これまでの構成を大きく変更し、初学者向けに書式や図を数多く取り入れ、可能な限り平易な表現を用いるとともに、実務の導入書としての役割も果たせるように作成され、強制執行の準備行為としての債務者の財産状況の調査に関する制度である財産開示制度や情報取得制度についても言及されており、本書一冊で民事執行手続全般について理解することができます。

民事執行に関与するすべての実務家にとって格好の書です。

目次(抄)

第1章 総論	第4節 配当等	第4章 債務者の財産状況の調査
第1 民事手続全体の概観	第1 配当等手続の流れ	第1節 概説
第2 民事執行の基本構造	第2 配当財団の確定	第1 債務者の財産状況の調査に関する制度
第3 民事執行の主体	第3 配当受領資格のある債権者の確定	第2 財産開示制度と情報取得制度の関係
第4 強制執行総論	第4 手続の選別	第2節 財産開示手続
第5 担保権実行総論	第5 配当期日等の指定と呼出し	第1 概要
第2章 不動産の競売	第6 債権額の決定	第2 申立て
第1節 概説	第7 配当等の順位とその額	第3 申立審査
第2節 差押手続	第8 共同抵当と配当	第4 実施決定(又は却下決定)
第1 不動産競売申立ての概要	第9 配当等の実施	第5 財産開示期日
第2 申立書の審査	第10 供託	第6 開示義務者の陳述義務
第3 開始決定	第3章 債権に対する民事執行	第7 執行停止等
第4 差押えの登記嘱託	第1節 概説	第8 終局後の裁判所書記官の事務
第5 差押えの効力	第2節 金銭債権に対する強制執行	第9 記録の閲覧・謄写等
第6 二重開始決定	第1 申立て	第3節 第三者からの情報取得手続の申立て
第7 滞納処分との競合	第2 受付	第1 概要
第3節 換価手続	第3 差押命令	第2 申立て
第1 権利関係調査手続	第4 差押えの効力	第3 申立審査
第2 債権調査手続	第5 第三債務者に対する陳述催告	第4 情報提供命令と発令後の手続
第3 売却条件の検討	第6 配当要求	第5 執行停止等
第4 物件明細書	第7 換価	第6 記録の閲覧及び謄写等
第5 売却手続	第8 取下げ・取立完了・取消し	
第6 代金納付	第3節 給料債権の差押え	
第7 代金納付による登記の嘱託	第1 給料債権の特徴	
第8 引渡命令	第2 給料債権の取立て	
第9 記録の閲覧等	第3 扶養義務等に係る金銭債権に基づく差押え	
	第4 配当	